



酒仙人直伝！

監修：日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会

## お酒をめぐるイイ話

お酒をめぐるネタを酒仙人が直伝！

[Vol.7 配信日：2017年8月25日]

### 「焼酎」は、なぜ夏の酒なのでしょうか？



(クニちゃん)  
焼酎って秋冬のイメージだったんですが、実は「夏の酒」なんですか？ どうしてですか？



(酒仙人)  
そうじゃなあ。焼酎と言うと、一般的になんとなく「秋・冬」のイメージがあるかもしれんのお〜。しかしな、意外かもしれんが、「焼酎」は確かに夏の酒なのじゃよ。その理由を説明してしんぜよう。

今でこそ、焼酎は春夏秋冬の季節を問わず、いつでも飲まれておるのじゃが、江戸時代の百科事典『和漢三才図会』には、暑気払いの飲み物として、夏の疲れを回復するために愛飲されておったと記されておる。俳句の世界では、季節を表す「季語」を入れるのじゃが、そういう訳で「焼酎」は夏を表す季語となったのじゃよ。

現在でも、夏に焼酎のロックを楽しむという人は多いのではないかの？  
芋焼酎の本場「鹿児島県」では、なんと夏に芋焼酎のお湯割りを飲むという人も少なくないのじゃよ。夏はどこでもクーラーが効きすぎて、体調を崩してしまうことがあるじゃろ？ 焼酎のお湯割りは、体を冷やさず暑さを吹き飛ばす暑気払いの酒であって、発汗を促す健康的な飲み方なんじゃ。

夏のお湯割り！ 本場鹿児島県の健康的な飲み方を、是非実践してみんしゃい。

鹿児島県の伝統酒器「黒千代香」を用いたお湯割り（イメージ）



◆参考・『焼酎の基』（NPO 法人FBO）

#### 【注意】

- ・記事、データ等の著作権その他一切の権利はNPO 法人FBO に帰属します。
- ・記事・データ等の正確性については万全を期しておりますが、当該記事・データ等の利用により生じた不利益や問題等について当会は責任を負うものではありません。
- ・記事・データ等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。